



MLP ウィークリー

2018年5月第3週号(2018年5月15日発行)

2018年5月11日時点

(1週間前=5月4日、前月末=4月末、前四半期末=3月末、前年末=2017年12月末)

なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比+2.3%と7週連続での上昇となりました。5月7日(月)は、イラン核合意からの米離脱観測を背景に、原油価格が上昇する中、MLPは上昇しました。8日(火)は、米ドル高を背景に原油は利益確定の売りが優勢となったものの、大手MLPの堅調な決算内容などを受け、S&P MLP 指数は前日比+0.8%と週の中で最も大きく上昇しました。9日(水)は、米週間統計において米原油在庫が減少したことが好感され、原油価格が大きく反発したことなどから、MLPは続伸しました。10日(木)は、米消費者物価指数が市場予想を下回る伸びとなり、米利上げペースの加速観測が後退したこと、米国株式市場が続伸し、MLPも小幅続伸しました。しかしながら11日(金)は、決算発表がほぼ出揃い個別材料に乏しい中、原油価格が反落したことが重石となり、MLPは小幅反落して週末を迎えました。

■主要指標の動き

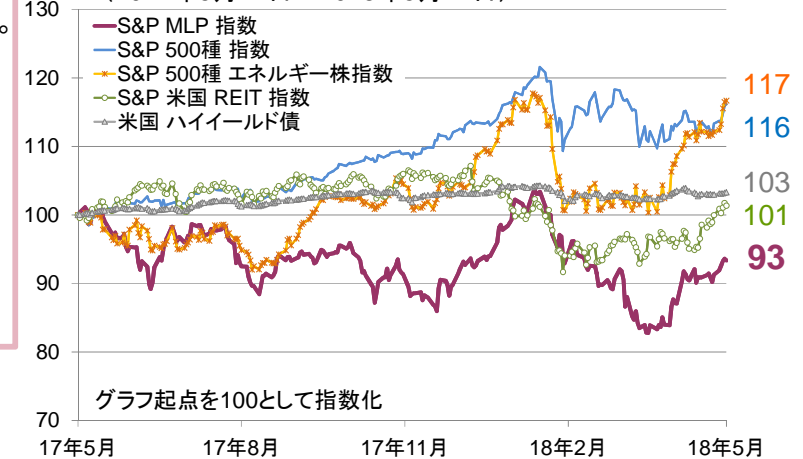
* 過去1年(2017年5月11日~2018年5月11日)

	指数値 2018/5/11	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,551.71	2.3%	2.3%	11.3%	-0.7%	5,058.67	4,034.79
プライスリターン	1,482.68	1.9%	1.0%	9.1%	-4.4%	1,736.00	1,339.92
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
	5,354.69	2.5%	3.1%	3.5%	2.7%	5,606.08	4,540.58
プライスリターン	2,727.72	2.4%	3.0%	3.3%	2.0%	2,872.87	2,357.03
S&P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)							
トータルリターン	990.28	4.0%	4.1%	13.8%	7.1%	999.26	780.85
プライスリターン	565.28	3.8%	3.8%	13.4%	6.0%	576.52	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,190.58	1.4%	3.2%	4.8%	-3.8%	1,258.73	1,077.00
プライスリターン	297.54	1.3%	3.1%	4.4%	-5.1%	320.46	272.52
米国ハイイールド債(ICE BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,261.62	0.3%	0.2%	0.9%	-0.0%	1,274.02	1,221.41
プライスリターン	76.44	0.2%	0.0%	0.2%	-2.3%	79.30	76.21
米国10年国債利回り	2.97%	0.02	0.02	0.23	0.57	3.02%	2.04%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	70.70	1.4%	3.1%	8.9%	17.0%	71.36	42.53
天然ガス先物 米ドル/百万btu当たり	2.81	3.5%	1.6%	2.7%	-5.0%	3.63	2.55
米ドル(対円)	109.39	0.2%	0.0%	2.9%	-2.9%	114.18	104.73

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

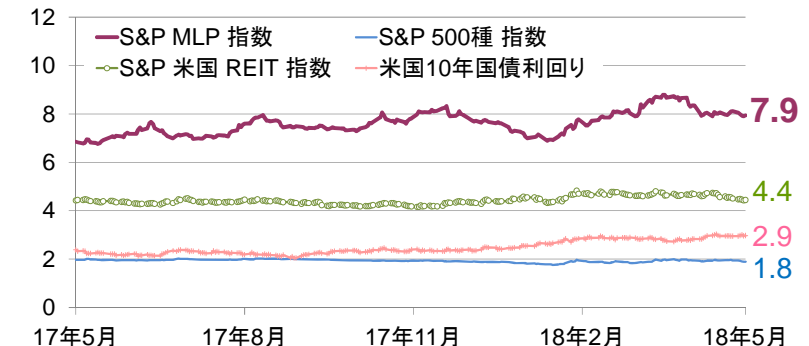
■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2017年5月11日~2018年5月11日)



■各資産の利回り

(%) (2017年5月11日~2018年5月11日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。
 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
 ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。